

セ タガヤ ボ ランティア ネ ットワーク



SETAGAYA VOLUNTEER NETWORK

世田谷発！ ボランティア生活発見マガジン
<https://www.otagaisama.or.jp/>

2021.8 No.208

Setagaya Volunteer Association
世田谷ボランティア協会 40周年

今月のトピック

特集●

砧ボランティアビューロー準備室開設 1周年 せたがや災害ボランティアセンターレポート NPO・市民活動セミナー実施報告



イラストレーション●柳沼 モン治

キャラクターを増やすことにのみ、情熱を燃やしています。世田谷区の人口94万人を超えるとのことで、日々キャラクターを増殖中です。

●わたしの世田谷

20代の頃、羽根木公園の雑居まつりに関わりました。そこで、いろんな市民活動をしている人たちに知り合うことができ、そのご縁で、現在働いているグループホームに出会いました。地域に根ざした自慢のお祭りです。

●特集

砧ボランティアビューロー準備室開設 1周年

2021年6月22日で、砧ボランティアビューロー準備室は無事に1年を迎えることができました。この1年をふり返り、まとめてみました。

きょうも、明日もこれからもずっと・・・
ぬくもりのある「おたがいさま」と一緒に
たくさんつくっていきます

上記は私たちスタッフが大切にしているモットーです。これからも引き続きどうぞよろしくお願いいたします。



入り口に、砧ボランティアビューロー準備室の看板を置いています。

35年ぶりの新規拠点開設

2020年6月22日、砧ボランティアビューロー準備室オープン！コロナ禍に開所したため、にぎやかなオープンイベントは行いませんでしたが、1985年の玉川ボランティアビューロー開設以来35年ぶりの新規拠点の開設となりました。『砧地域と烏山地域にもボランティア活動の拠点を』という長年の思いがひとつ実現し、喜ばしい思いでいっぱいだった1年前が思い返されます。開所に至るまでには、世田谷区の関係所管の皆さまはじめ、多くの方々にお世話になりましたこと、改めて感謝申し上げます。

コロナ禍ではありませんが、1年間着実に相談等の事業に取り組んできました。

オープン初日に来所し、ボランティア登録なさった方は81歳の男性。何かできることはないかと、砧地域でのビューローのオー

ンを待ち望んでいたとのことでした。今日に至るまで、ここに訪れる人は絶えず、嬉しい気持ちでいっぱいです。訪れた方にお尋ねすると「町会の掲示板を見た。」「自治会の回覧で見た。」などが、訪れたきっかけという方も。地域の町会・自治会のご協力も大変ありがたく思っています。

今でも時々聞かれます

「準備室」って？

「準備室って付いているから、まだオープンしていないのかと思った。」や「いつ、準備室がとれるんですか。」など聞かれることがあります。広い場所が確保できたら『準備室』がはずれる予定です。今は、狭いながらも居心地よいスペースにしたいと思っています。

集会施設がない

ビューローですが

成城6丁目事務所棟1階にある
砧ボランティアビューロー準備室
がオープンする前の週には、成城
まちづくりセンター、成城あんし
んすこやかセンター、社会福祉協
議会成城事務局が移転して業務を
始めていました。成城地区三者連
携の少し奥で私たちの業務がはじ
まりました。それは、集会施設が
ない私たちににとっては、ありがた
いことです。まちづくりセンター



昨年度、砧ボランティアビューロー準備室で開催した
傾聴ボランティア入門講座。とても好評で、今年度も
開催予定です。

や砧支所の施設をお借りして講座
や交流会を開催しています。また、
世田谷区社会福祉協議会が本部を
置いている建物に入ったこともあ
り、時には、社協の研修室を貸し
ていただくこともあります。自前
の集会室を持つこと希望はありま
すが、各所にすぐ相談出来たり、
活動場所を快くお借りできる環境
をありがたく思います。

傾聴ボランティア入門講座

コロナ禍ではあるけれど、悩み
ながらも感染症対策をして開催を
決めたこの講座は、定員を通常の
半数にしたこともあり、キャンセ
ル待ちが出るという事に。傾聴ボ
ランティアに関心を持った人と、
傾聴ボランティアをして欲しい人
がいることを改めて認識しまし
た。入門講座を修了してステップ
アップ講座に進んだ方々は、学習
会を継続し、傾聴ボランティアと
しての活動を始めています。受講

した方々は、「受容」とか「共感」
とか「関心」とか、日ごろの自分
をしつかりみつめる機会にもなっ
たようです。

「コロナが落ち着いてから」と
いう方がいる一方、「コロナ禍だ
から話し相手が欲しい。」という
方も。それぞれの方の気持ちをし
かがいながら、コーディネートし
ています。

平日に参加しにくいという声を
受け、今年度は土曜日開催を計画
しています。講座開催については、
ボランティアだよりでお知らせし
ますね。

おしゃべりサロン「きぬたまり」

傾聴講座や交流会参加者から、
そしてビューローに足を運んでく
ださった方や電話をくださる方々
から「外出の機会が減った。」「人
とおしゃべりしていない。」「な
どが聞こえていました。毎月開催す
るスタッフ会の中でその事が話題



『おしゃべりサロンきぬたまり』に参加しておしゃべりを楽しみませんか？

に。そして「やらねば！」「やりたい！」「やるう！」で始まったのが、おしゃべりサロンです。「きぬたまり」とは、「きぬた+陽だまり+たまり場」の意味を込めたものです。ここでは、傾聴講座修了者も混ざっておしゃべりしています。テーマを決めて話し出すけれど、みんなで楽しく話していると、話はいろいろ広がっていきます。

ボランティアだよりの発行

梅丘・代田・玉川のボランティアアビュロー同様、毎月ボランティアだよりを発行しています。ビュローごとに色を決め、砧は水色。ボランティア活動したい人やボランティアしてもらいたい人の記事も掲載しています。

創刊号には、「つなぐ」「応援する」交流の場づくり」と書いてあります。この1年でそれらができたように思うし、まだまだこれからと力も入ります。

ボランティア交流会

ボランティアアコーデイネットが思うようにできず悶々とするところがありました。ボランティア登録した方々は、その後どうしているかなんて思ったりもして。そこで、ボランティア登録した方に声を掛けて開催した交流会。

ボランティア経験者（傾聴ボラ

ンティア・災害ボランティアアコーデイネーター）に話してもらいました。また、「自主性・主体性」「社会性」「無償性」「創造性・先駆的」という事などボランティアについて一緒に考えたり。こういう場ではいつも参加者からパワーをもらえます。いや、パワーだけでなく気付きも。そこにアンテナが働くと、新しい事が生まれるって経験もできました。

ナツボラジュニア

夏休み期間中の小学生ボランティア体験の砧地域ならではのプログラムも、ご協力いただける施設や人がいての事です。地域の方々のご協力に感謝しています。

ゆるくボランティア

できるときにボランティア

集まった古切手や書き損じハガキは、盲養護老人ホーム聖明園に

11月号 ボランティアだより

碓 碓ボランティアビューロー準備室には、いろいろな声が届いています。地域の結び手とおたがいさまの輪を広げたいと思っています。皆さまのお越しをお待ちしております。



社会福祉法人 世田谷ボランティア協会
碓ボランティアビューロー準備室

- * ボランティアに関するいろいろな相談
- * ボランティアしたい方
- * ボランティアの力を借りたい方

どうぞお気軽にお立ち寄りください。お電話でも！
世田谷区成城6-3-10 成城6丁目事務所 1階
電話:03-6411-4007 FAX:03-6411-5888
メール: kinutabora@otaisama.or.jp



↑ 毎月発行しているボランティアだより。

← 碓ボランティアビューロー準備室のマスクキャラクター「ハートたぬき」

届け、その売上金が施設の整備資金等に充当されるそうです。イラストに、励ましの一言を添えたハガキが届くと、繋がっているあんしんすこやかセンターにお持ちします。あんしんすこやかセンター職員の手から、主に高齢の一人暮らしの方に届けられ、そのハガキを見て、元気になる人がいるそうです。お部屋に飾ってくださったり。励ましの一言を添えて、はがきを届けてくださる方がいま

す。このはがきは、あんしんすこやかセンターの職員の手から、高齢の一人暮らしの方に届けられます。そのカードを見て、元氣をもたえる人がいます。

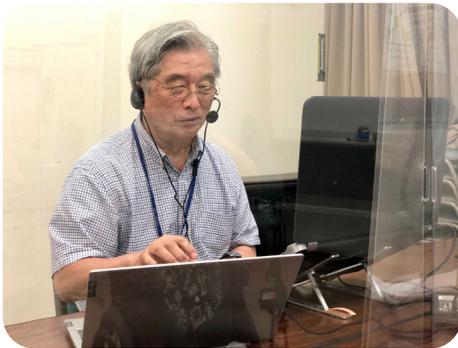
こんな風にも、ボランティアっていろんな形があることを知り、「それなら自分にもできます。」と仰ってくださいの方がいます。なんだかあちらこちらに笑顔を見ることができ、コーデイネーター冥利です。

おたがいさまを、そだてよう

世田谷ボランティア協会は、今年の秋に40周年。1981年10月に設立され、ずっと、世田谷のまちに住んでいる人に支えられてきました。私たちは2020年6月オープン。これから碓地域の皆さんと歴史を刻んでいくんだなと思っています。

ところで、世田谷ボランティア協会も碓ボランティアビューローも「知らない」という人がまだまだ大勢いらつしやるようです。けれど、私たちには、つながりが増えている実感があります。その実感を力にして、これからも、人と人をつなぐ縁結びをしていきたいと思えます。これを読んでいるあなたと繋がれるのは「今」でしょうか。それとももう少し先でしょうか。楽しみにしています。(文責/碓ボランティアビューロー準備室)

せたがや災害ボランティアセンターレポート



Zoomで基調講演中の横山運営委員長

7月17日にせたがや災害ボランティアコーディネーター養成講座をオンラインで開催しました。今回は「在宅避難者のボランティア支援」をテーマにしたZOOM講座で27名のコーディネーター登録者が参加されました。

最近、在宅避難に関心が高まっています。協会からの基調報告のあと、グループに分かれて、在宅避難者が増えるとボランティア支援にどのような影響を生じるか、ボ

ランティアに対する支援ニーズも増え、様々なニーズが寄せられるのではないかと、在宅避難者からの様々な支援ニーズについて、ボランティアが対応できるかどうかの判断基準をできるだけ具体的に決めておく必要があるのではないかと等について、意見交換をしました。

これからも引き続き、いろいろなテーマで講座を開催してまいります。

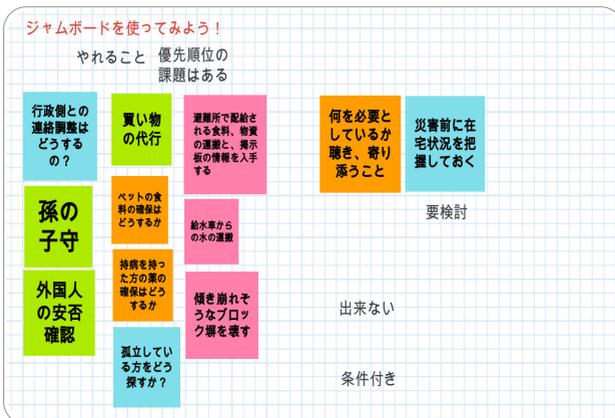
在宅避難とは

- 当初からの在宅避難
- 避難途中からの在宅避難



余震があっても安全か？

危険があっては、避難とは言えない



■「せたがや災害ボランティアセンター」で検索
コーディネーター登録よろしく願いたします！

セミナー実施報告 後編



2021年3月に、世田谷ボランティア協会主催「コロナ禍での市民活動」それぞれの奮闘と創意工夫を開催しました。今回は後編として「コミュニケーション編」団体内のコミュニケーション不和を乗り越える」についてご報告します。

コロナ禍での市民活動

それぞれの奮闘と
創意工夫

2021/3/25(木)

講師：西川正さん

時間を、取り戻す。

【夜の部 / ZOOM開催 (定員16名)】19:00~21:00

Y コミュニケーション編：団体内のコミュニケーション不和を乗り越える
・西川 正さん / ハズオン埼玉 (コミュニケーションワーカー)

● コロナの長期化、 もやもや大量発生中

これまで「密」を大事にしていた地域活動。しかし、コロナにより命に関わるリスクを目の前にして、「活動をやらないのか、今こそやるのか」活動者同士の価値観の違いと対話の難しさが顕在化します。そこで、コミュニケーションワーカー西川正さんと共に突破口を見つけてる機会になったら、という想いで企画しました。

● 地域活動を行う判断基準

考える手掛かりは、「ベネフィット(それにより、得られる価値)」と「リスク(それにより失うかもしれない価値)」を極力正確に把握し、「やる・やらない」の条件を吟味し決断すること。「価値の了解×リスクの見える化」は、「やってみよう!」という心の動きと安心感にも繋がるというお話がありました。

● 地域活動における負担感研究

地域活動の負担感は、「つまらない・辛い」という気持ちがあるがとう」と上回ると生じる。この法則に思わず、多くの人が「なるほどお〜」とうなずきました。役割は分担しても、責任は一緒に分かち合う。心からのありがとうから次への力が生まれます。西川さんのお話に参加者は共感していました。

● 地域活動の「芯」を 確認しあう時間

「やらされ感」を払拭し、自然に湧き出る楽しさを誰かと感じた」と改めて思った。「参加者のこの声は地域活動の「芯」となる部分と感じられました。

「やらなければならぬことを愉快に」ユーモアに包みながら自分の言葉で話してくださった西川さん。思わず笑っちゃう話に元気がでるセミナーとなりました。

(NPO・市民活動担当)

■ NPO & 市民活動セミナー 2021 は今年の秋冬に実施予定です。詳細はホームページに掲載予定です！お楽しみに。

ご相談ください

個別のサポートを必要としている方、ご相談ください

世田谷ボランティア協会では、ボランティアの力を必要としている方と、ボランティアをおつなぎする橋渡しをしています。新型コロナウイルスの感染拡大の影響で、人と会ったり、集まったりすることが難しい状況ではありますが、困りごとを抱えていたり、どこに連絡したら問題を解決できる

のかわからないという方は、お電話でご相談ください。
電話でお話ししながら、どんなことができそうか、どんな解決方法がありそうか、一緒に考えます。

●問合せ／世田谷ボランティアセンター
TEL 5712・5101

個別の学習支援を必要としている方、ご相談ください

世田谷ボランティア協会では、「発達障害や学習障害の傾向があったり、不登校の経験があり、学習の理解の面で苦労をしている」「勉強に向き合つことが苦手。学校の授業についていけない」などの相談を受け、小学生～高校生の個別の学習支援に取り組みボランティアをお探しして紹介しています。

現在は、新型コロナウイルス感染防止のため、オンラインでの学習支援にも対応しています。勉強への気持ちや、学ぶポイントなど、本人のペースや特徴を尊重してやっています。お気軽にご相談ください。

●問合せ／世田谷ボランティアセンター 担当 原口
TEL 5712・5101
haraguchi@otagaisana.or.jp

ボランティア求む

東 家事や外出のサポートをしてくださる方

東玉川にお住いの80代の視覚障害のある女性が、外出や家事のサポートをしてくださる方を探しています。フラダンスや料理の好きな明るい女性です。長く関わってくださる方とご縁ができたらと思っています。

視力の低下のため、1人では作るのがむづかしくなったお料理を一緒に作ったり、衣替えの手伝いもしていただけます。詳しくはお問い合わせください。

●日時／月に1～2回日曜日。時間は応相談
●場所／東玉川2丁目のご自宅
●交通／田園調布駅徒歩10分程度
●条件／近隣にお住いの女性、1000円／時間（緊急介護人として登録していただきます）
●問合せ／世田谷ボランティアセンター 担当 青木
TEL 5712・5101
aoki@otagaisana.or.jp

運転ボランティアを募集します

NPO法人世田谷ミニキャブ区民の会では、より多くの利用者障がい者や高齢者のお出かけニーズにお応えするために、運転ボランティアの仲間に加わっていただける方を募集しています。

運転免許証をお持ちの75歳以下の方、男女不問、経験不問です。運転ボランティアをするにあたって、必要な知識と技術を学べる国交省認定講習プログラムを必ず修了していただきますので、安心し

て活動が始められます。
お仕事の休みの時や余暇時間に活動していただければ良いので、無理なくボランティア活動に参加いただけます。関心を持っていただいた方、まずはお電話下さい。
※2種免許をお持ちの方は、免除規定があります。
●問合せ／NPO法人世田谷ミニキャブ区民の会 担当 浅岡
TEL 33303・0805
http://setagajamc.np/j/index.html

東 9月4日、5日開催 下馬地区で開催の「極楽フェス」ボランティア募集

下馬地区を中心に開催するアートプロジェクト「極楽フェス」のボランティアを募集します！

「極楽フェス」は、下馬に住む人たちが地域で活動する団体や住人同士がつながっていきまっかけとなることを目指して、主に下馬地区で活動する団体が一緒に開催するイベントです。

① 演劇ボランティア

「生活の中でちよつと困ったこと」があるとき、ボランティアセンターではどんなふうにお話を聞いて、ボランティアさんが関わっていくのかを演劇にして、「極楽フェス」当日に発表してくれるボランティアを募集します。

演劇は、世田谷パブリックシアターとの進行役と一緒に作ります。ボランティアや演劇に関心のある方、おまちしています。高校生や大学生も大歓迎です。演劇ワークショップは8月下旬の3日間を予定しています（1回4時間程度）

② 当日ボランティア

会場設営やスタンダラー、手作り品の販売などが活動内容になります。2日間はむずかしい方も、活動時間や日程はご相談ください。

●日時／9月4日、5日（土・日）
●場所／世田谷ボランティアセンター

●交通／三軒茶屋駅徒歩12分

●募集人数／各10名ずつ

●問合せ／世田谷ボランティアセンター 担当 青木

TEL 5712・5101

noki@otagaisama.or.jp

有償スタッフ募集

小京東 不登校・ひきこもりの子ども・若者のもとへ訪問してくださる方募集

世田谷区や近隣区において、不登校・ひきこもり状態にある子ども・若者のもとへ訪問し、関わってくださる方を探しています。訪問を希望する10〜30代の子ども・若者のもとへ向かい、好きなことを一緒にする、話をする、一緒に出かけるなどを通して、安心できる関係を築きながら、ご本人の歩みに寄り添っていきます。

ご本人が自分と年齢の近い方の訪問を希望することが多いため、特に20〜30代の方のご応募をお待ちしています。活動日時や内容など、詳しくはお気軽にお問い合わせください。

※自治体やご家庭からの依頼を受けて実施しています。新型コロナウイルス感染症拡大防止対策について、自治体やご家庭と相談しながら活動を行っています。

●日時／月〜日曜日10時〜18時、うち1時間半程度、週1回〜月2回程度

●場所／世田谷区や近隣区

●交通／小田急線・京王線・田園都市線、東横線沿線など

●条件／20〜30代くらいの方、交通費実費支給、研修あり

●問合せ／NPO法人子どもソーシャルワーク協会担当水野

TEL 5727・2133

<http://www.jcsw.jp/>

東 一人暮らしの知的障害の方の介助者募集

私たちが日ごろ支援している下馬にお住いの一人暮らしの軽い知的障害のある50代の女性の介助者を募集しております。主に土日の夕方から2〜3時間、洗濯など身の回りのことや話し相手などの支援をしていただきます。

身辺自立は問題ありません。諸経費、交通費は当方で負担します。資格のない方には謝礼を、へ

ルパー資格をお持ちの方には賃金をお支払いします。詳細はお問い合わせください。

●日時／土曜、日曜の夕方2〜3時間ほど

●場所／下馬地域

●問合せ／特定非営利活動法人ガチャパンとともに生きる会

担当 酒井

070・5563・1475

京王線沿線
小田急線沿線

世田谷線沿線
東急線沿線

有償スタッフ募集

世小 障害児通所施設のドライバ募

NPO法人 ohana kids
Sでは若林と千歳船橋で障害のあるお子さんの居場所(児童発達支援・放課後等デイサービス)を運営しています。二つの施設のお子さんの家と施設間の送迎サービスを実施しています。送迎時間外は基本的に勤務外としております。朝のみ、夕方の方も大歓迎です。詳細はお問い合わせください。

講座・その他・募集

2021 小学生夏休みボランティア体験 ナツボラ・ジュニアささえあいは生きるちから

ナツボラジュニアでは、夏休み中に小学生とその家族にボランティアとの出会い・体験の場を提供しています。体験を通じて、地域内でおたがいさまの心や生きる力が育まれることを目指しています。ぜひご参加ください。

- 条件/世田谷区内に在住・在学の小学生
- 日時/8月31日(火)まで
- 参加費/1人500円と別途ボランティア保険料350円

- 日時/朝8時半~10時半、夕方15時半~16時
- 場所/若林3・23・5・103及び船橋1・38・14・1階
- 交通/松陰神社前駅徒歩4分、千歳船橋徒歩10分程度
- 条件/普通免許所有
- 問合せ/NPO法人 Ohana kids 担当 友岡・高山
TEL 6453・4850
info@ohanakids-setagaya.com

- 申込/7月10日(土)10時半~参加費と保険料をご持参のうえ、お近くのボランティアビューローへ
- 問合せ/お近くのボランティアビューローへお電話または直接窓口へ
- ※ビューロー連絡先は本誌セボネ裏表紙をご参照ください。一部プログラムは終了していることがあります。

小 家庭訪問型子育て支援 『ホームスタート』ボランティア説明会

『ホームスタート』は未就学児のいる家庭に、研修を受けたボランティアが訪問する子育て支援です。1家庭について週1回2時間、4回の訪問が基本です。

お子さんの遊び相手をしながら、お話を聞いたり、家事やお出かけなどを一緒に過ごします。子育てに不安や孤立感を持つ母親(父親)にとって、寄り添って話を聞いてくれる存在はとてもありがたいものです。あなたの子育て経験を活かしたボランティアと一緒にやってみませんか?

10月22日よりボランティア養成講座がスタートしますが、まずは活動報告・説明会にご来場ください。

- 日時/9月3日(金)10時~12時
- 場所/生活クラブ館(世田谷区宮坂3・13・13)
- 交通/経堂駅5分
- 参加費/無料
- 問合せ/ワークス・コレクティブ子育て応援チームすこっぷ
TEL 6450・7766
homestart_skopp@yahoo.co.jp
http://teamskopp.bambina.jp/

小 代田ビューロー近所カフェ 「みんなで夏のスポーツを応援しよう!」

今年も暑い夏がやってきます。水泳や陸上、高校野球の熱い闘い。あなたのお気に入りのスポーツは何ですか?あなたのごひいきの選手は誰ですか? みんなでスポーツ中継を観たり、過去の試合を振り返ったり、スポーツ談義で盛りあがりましょう。

- 日時/8月21日(土)13時~16時
- 場所/代田ボランティアビューロー

- 交通/世田谷代田駅徒歩すぐ
- 参加費/100円(お茶代)
- 申込み/お電話かメールで。メールの場合は件名に、「近所カフェ8/21参加希望」とし本文にお名前と電話番号を明記して下さい。
- 問合せ/代田ボランティアビューロー
TEL 3419・4545
taiabor@otagaisama.ojp

東 バザー提供品受け取り一時休止のご案内

いつもバザー品のご提供にご協力いただき、ありがとうございます。現在、新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、バザーを休止しております。そのため、バザーの物品提供の受付（持ち込み及び宅急便などの郵送）を当面の間、休止とさせていただきます。ご理解

世田谷ボランティア協会設立40周年

おかげさまで世田谷ボランティア協会は設立40周年を迎えました。1981年10月に設立し、1996年10月に社会福祉法人となり、25周年になります。

世田谷ボランティア協会は、ボランティアなコミュニティの実現につながる活動を見出し、創り上げて地域の人々とともに実践し続けることという使命を果たすべく日々活動を続けてきました。

皆様のご協力をいただきたながら、ボランティアセンターやピュアローの活動、ケアセンターらつとやwith、ケアステーション連等の社会福祉事業、チャイルドラインや災害ボランティアセンター、パートナーセンター事業など様々な取り組みを行ってまいり

解で協力のほど、よろしくお願ひします。

※次回バザーの開催は未定です。

再開が決まり次第お知らせいたします。

●問合せ／世田谷ボランティア協会

TEL 5712・5101

ました。

今後とも、「おたがいさま宣言」に描かれている「人それぞれに違いがあることを理解し、その違いを本質的で大切なものとして尊重し、自分にできて相手にできないことはしてあげ、その逆のことはしてもらおう。おたがいがそれを自然なことだと受け止めれば、自分の喜びも相手の喜びも一つになり、信頼が生まれる。そういう繋がりに、安心と幸福を感じる事ができる地域社会」「ボランティアなコミュニティ」の実現を目指し、活動を続けてまいります。

世田谷ボランティア協会活動への皆様のさらなるご理解とご協力をお願いいたします。

せたがやチャイルドライン寄付・ご支援のお願い
子どもをささえる活動をささえてください

① 寄付・ご支援のお願い

せたがやチャイルドラインは、18歳までの子どものための電話です。歳話を受けするのは研修を受けたボランティアです。

通常はバザーや手づくり品の販売などで活動資金の一部を調達していますが、イベントの中止などが難しくなっています。子どもをささえる活動をささえるために、寄付のご協力をお願いいたします。

● 郵便振替口座にお願いします。

● 口座番号

00150・8・279963

● 加入者名/社会福祉法人世田谷ボランティア協会

※この口座への寄付は所得税の寄付金控除の対象にはなりません。

通信欄に「寄付申込書せたがやチャイルドライン」とご記入ください。

② 講義集の販売

受け手講座の内容をまとめた講義集「子どもに育ててもらったおとなたち」をメールで「注文いただけました」。この講義集は受け手養成講座のテキストでもあり、せたがやチャイルドラインが大切にしている「子どもへのまなざし」がぎゅっと一冊にまとめられています。受け手講座に関心のある方や、子どもとのかかわりに悩む大人の方にもぜひ読んでいただきたい内容となっています。

● 価格/1冊1000円(税込)。

● お支払いは後日お振込みとなります。(別途送料)

● 注文方法/郵送ご希望の方は、「お名前・送付先ご住所・電話番号・冊数」をご記入のうえ、メールでお申し込みください。

● 問合せ/せたがやチャイルドライン

TEL 5712・5101

childline@otagaisama.or.jp

childline@otagaisama.or.jp

世田谷ボランティア協会の活動・支援拠点

●「市民が主役」のボランティア活動の拠点●

- 世田谷ボランティアセンター 〒154-0002 下馬2-20-14 TEL (5712)5101 FAX (3410)3811
- 梅丘ボランティアビューロー 〒154-0022 梅丘1-8-9 TEL (3420)2520 FAX (3706)2854
- 代田ボランティアビューロー 〒155-0033 代田2-20-6 TEL (3419)4545 FAX (3412)3210
- 玉川ボランティアビューロー 〒158-0094 玉川2-1-15 TEL (3707)3528 FAX (3708)3058
- 砧ボランティアビューロー準備室 〒157-0066 成城6-3-10 TEL (6411)4007 FAX (6411)5888

●いのちを大切にすると「ふらっと」&「with」です●

- ケアセンター「ふらっと」 〒154-0002 下馬2-20-14 TEL (5712)5105 FAX (3410)
- ケアセンター「with」 〒154-0002 下馬3-22-13サザン三軒茶屋1F TEL (6805)4715 FAX (6805)4718

●くらしを紡ぎ、わかちあう「結」と「連」●

- ケア相談センター結(ゆい) 〒154-0002 下馬3-22-13サザン三軒茶屋2F TEL (5433)2830 FAX (6383)2156
- ケアステーション連(れん) 〒154-0002 下馬3-22-13サザン三軒茶屋2F TEL (6805)4716 FAX (6805)4718

●障がいにとまなう「困った！」を話せるところ●

- 地域障害者相談支援センター ぼーとせたがや 〒154-0002 下馬3-22-13サザン三軒茶屋2F TEL (6804)0405

●でんわだから、はなせるね！ 18さいまでのこどもせんようでんわ●

- せたがやチャイルドライン こどもせんようでんわ TEL (3412)4747 0120-99-7777(フリーダイヤル)
*事務局は世田谷ボランティアセンターにあります

拠点は今… 今月のおススメ！

◆センター&ビューローより

ナツボラ・ジュニアは、普段出会う機会のできない方々と出会ったり、地域のいろんな活動を知るチャンス！まだ参加者募集中のプログラムがあります。小学生のみなさんからのお申込、お待ちしております！

◆ふらっと& withより

とうとう始まったオリンピックも中盤を迎えようとしています。中継をみんなで見入っているのは、変わらない光景のようです。8月末にはパラリンピックも始まり、夏の唯一のお祭りが続いています。

◆結・連より

介助を必要としている人がいます！世田谷を走り回っています。ヘルパー募集継続中です！

◆チャイルドラインより

夏休みを前に、チャイルドラインカードを世田谷の子どもたちに届けました。「だれかと話したいな」と思ったら、チャイルドラインに電話やチャットをしてみてくださいね。

■まちでクスッと笑おうプロジェクト。「コロナの時期だからこそ、身近な地域で、笑顔になれる星マークほっこりできる機会を増やしたい」そんな思いから始まりました。第一弾は「感染症を予防する啓発ポスター」ではなく思わず目に留まるポスターを作ろうです。池尻・三宿エリアのお店や福祉施設に掲示します。

■ネットに詳しくない方のために何かできないか考えています。地域のオフライン・オンラインの繋がりをより強くしていきたいです(こ)

- 発行
社会福祉法人
世田谷ボランティア協会
〒154-0002
世田谷区下馬2-20-14
TEL 03-5712-5101
FAX 03-3410-3811
- E-MAIL
setabora@otagaisama.or.jp
- ホームページ
https://www.otagaisama.or.jp/
- 発行人
横山 康博

